

8月市議会  
8/29~10/3

## できました！ 佐倉市の放射能基準

### 佐倉市の除染計画

- ◆子ども関連施設優先
- ◆0.223 $\mu$ シーベルトを越えた施設16カ所
- ◆除染は表土を3~5cm削り、市内に仮置き場が確保できるまで、敷地内に埋める。
- ◆砂場は砂を新しいものと入れ替える。
- ◆11月初旬から順次着工
- ◆経費は5069万8000円



### 16施設

#### 【保育園】

白井、おひさま、レイクサイド  
インターナショナルチャイルドケア

#### 【幼稚園】

志津、白井たんぽぽ、さくら(砂場のみ)

#### 【児童センター】

北志津児童センター、白井老幼の館、ユーカリ優都びあ、すみれにこここホーム、

#### 【小学校】

志津、南志津、王子台、青菅

#### 【中学校】

白井、志津(砂場のみ)

- ① 空間線量を年間1ミリシーベルトとすると、0.19 $\mu$ Sv/時
  - ② 3.11以前の千葉県の平均放射線量→0.033 $\mu$ Sv/時
- 佐倉市の独自基準：①+②=0.223 $\mu$ シーベルト/時

### 給食の放射能測定

#### 9月追加補正予算で決定！

- ①食品放射能測定器 2台購入  
→合計976万5千円
- ②測定場所の空調機整備費  
→2カ所で252万円  
・白井南中  
・佐倉東小
- ◆市内小中学校(34校)  
保育園(公立8園確定、私立未定)を2グループに分け、当日朝、食材を持ち込み、測定。
- ◆大体各校(園)1カ月に1回測ることになる。
- ③測定方法  
毎日1校(園)につき2品目測る。定量下限値は数10ベクレルを予定。
- ④いつから始まるの？  
これから入札を行い、発注するので、時期はかなり遅くなる。

### 公園は後回し？

9月14日、市が測定した10の公園のうち8公園で、基準値0.223 $\mu$ シーベルト以上を検出。

#### ◆特に高かった公園

- ・青菅大塚公園(0.325 $\mu$ Sv)
- ・上座総合公園(0.470 $\mu$ Sv)  
(上座は6月16日測定)

これらの2公園は、数値の高い箇所を、せめて立ち入り禁止にしたかどうかと指摘しましたが、答えは「NO」。小さな子どもが遊ぶ公園を後回しにしないよう、引き続き声をあげていきます。



※10月12日、佐倉市除染計画に保育園2園、公園47カ所を追加しました。

## 佐倉市内の空間放射線量

地区	最高	最低
佐倉	0.251	0.064
志津	0.286	0.103
白井	0.307	0.106
根郷	0.170	0.068
和田	0.071	0.064
弥富	0.131	0.061
千代田	0.254	0.116

\*単位は $\mu$ Sv：マイクロシーベルト

1ミリSv=1000 $\mu$ Sv

## お母さんたちが立ちあがった！ 子どもの安全な遊び場を求める請願

8月末、市内のお母さん3人が、子どもたちの遊び場(公園、園庭、校庭など)の表土の除去や、砂場の砂の入れ替えと、民間の遊び場活動への支援を要望する請願を市議会に提出しました。市民ネットでは、伊藤とし子が紹介議員となり、常任委員会趣旨説明を行い、採択を訴えました。

**ところが！** 多くの議員が、理由にもならない理由で反対。

【例えば】

- ①市民団体が私有地で行っている「遊び場活動」を、市が支援するのはいかがなものか。
- ②請願書に議会事務局がつけた鏡文の文言がおかしいから反対。  
(請願内容に関係ないのに…)

結局、この請願は賛成少数で不採択に！  
残念です。(裏に賛成反対の議員名あり)

